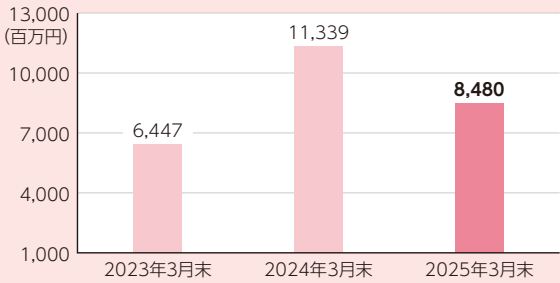


2025年3月期 業績のご報告(単体)

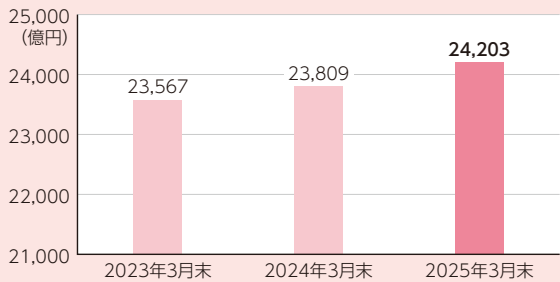
計数は単位未満切捨て表示となっております。

当期純利益



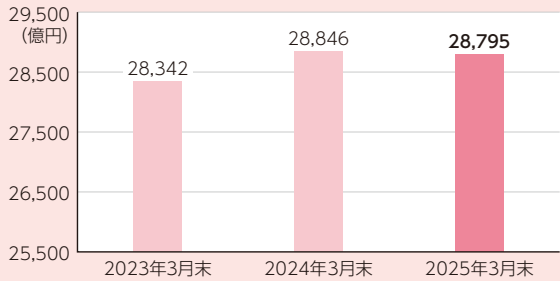
当期純利益は、前年同期比28億59百万円減少の84億80百万円となりました。

貸出金残高



貸出金残高は、前年同期比393億円増加の2兆4,203億円となりました。

預金残高



預金残高は、前年同期比50億円減少の2兆8,795億円となりました。

株式事務のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
剰余金の配当基準日	3月31日(中間配当を行う場合は9月30日)
定時株主総会	6月
単元株式数	100株
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告(https://www.chibakogyo-bank.co.jp/) ただし、事故その他のやむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載いたします。

株式事務のお問い合わせ先

	証券会社等で 株式を保有されて いる場合	証券会社等で 株式を保有されていない場合 (特別口座の場合)
住所変更、株式配当金 受取方法の変更および マイナンバーのお届出 等のお問い合わせ	お取引の証券会社 等になります。	みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html 
未払配当金、その他当社 株式関係書類について のお問い合わせ	右記みずほ信託銀行 までお問い合わせ願 います。	フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
株主総会資料の電子提 供制度(書面交付請求) についてのお問い合わせ	お取引の証券会社 または右記みずほ信 託銀行までお問い合 わせ願います。	電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
ご注意	特別口座では、単元未満株式の買取 以外の株式売買はできません。株式 の売買にあたっては、証券会社等に 口座を開設し、株式の口座振替手続 きを行っていただく必要があります。	
株式等に関するマイナ ンバーのお届出のお願い	・株式等の税務関係のお手続きに関しては、マイナンバーの お届出が必要です。 ・お届出が済んでいない株主さまは、上記お問い合わせ先へ マイナンバーのお届出をお願いいたします。	

株主優待制度

日頃のご支援に感謝の意を込めて、ご優待制度をご用意しております。
2025年3月31日現在で、千葉興業銀行の株式を100株以上所有されている個人・法人の株主さまを対象に「株主優待定期預金」の制度をお取扱いしております(2025年7月1日(火)~2026年3月31日(火))。

「さわやかハロー24」^(※)とともども、ご利用くださいますようお願い申し上げます。
^(※)「さわやかハロー24」：無料で、健康や医療に関するご相談を医師・看護師等の有資格者が
電話でお受けするサービスです。健康・医療相談のほか、夜間・休日診療の医療機関のご案内、
医療機関情報のご提供、介護等シール情報のご提供についてご利用になれます。

千葉興業銀行

〒261-0001 千葉市美浜区幸町二丁目1番2号
TEL.043-243-2111(代表)
<https://www.chibakogyo-bank.co.jp/>



こうゆう 2025

ミニ・ディスクロージャー誌 | 2025年3月期 営業のご報告 |

千葉興業銀行

当行グループ全員がパーパスを胸に、 「千のしあわせ」実現へ

平素より、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。当行の経営内容や業績等をミニ・ディスクロージャー誌にまとめました。ご覧いただければ幸いに存じます。

現在、地域や当行グループを取り巻く環境は、人口減少や少子高齢化の進行、さらにはデジタル化やサステナビリティへの取り組みなど、課題やニーズが急速に変化しております。このような変革の時代において、私たちはお客さまの期待に真摯に向き合い、地域社会にどのように価値を提供できるかを再考し、千葉興業銀行グループのパーパス「いちばん近くで、いちばん先まで。千のしあわせを、興そう。」を新たに制定いたしました。このパーパスは、私たちの存在意義を明確にし、地域のお客さまや社会に対する責任を果たすための指針となります。

私たちは、このパーパスを当行グループの役職員全員で共有し、一体となって経営戦略に取り組むことで、地域のお客さまや社会の持続的な発展に貢献し、当行グループの企業価値向上をめざしてまいります。

これからも変わらぬご支援、
ご愛顧を賜りますよう、よろしく
お願い申し上げます。

2025年6月

取締役頭取・CEO

梅田 仁司



パーパスの制定

❖ 千葉興業銀行グループ パーパス

いちばん近くで、いちばん先まで。
千のしあわせを、興そう。

千葉興業銀行グループ パーパス・ステートメント

千葉には、千差万別のしあわせがある。

一人ひとりのカタチ、それぞれの大きさ。

人の数だけあるしあわせは、
豊かな自然と活気あふれる街中に、
足元にも、空いっぱいにも広がっている。
長いあいだ、この地で暮らすお客さまと
共に歩んできた私たちだからこそ知っています。

そのためにできること、挑戦は尽きません。

いま実る豊かさを、もっと広げることはいかに。

まだ行ったことのない領域を拓き、

新しい種を蒔くことはできないか。

さあ、次は何ができるだろう？

銀行という枠に収まりきらない、

私たちのあふれる想いがあります。

一緒に、いくつものしあわせを興していくために。

これまでも、この先もずっと。

あなたのそばに、

千葉興業銀行グループがいます。



千葉県を基盤に、経済の発展、文化の継承、社会貢献を推進し、「千葉のしあわせ」を、「興していく」という当行グループの決意をパーパスに込めました。

新中期経営計画の策定

幸せデザイン絆プロジェクト2028 ～Path to Evolution～

計画期間 2025年4月1日～2028年3月31日



新たにスタートした中期経営計画「幸せデザイン絆プロジェクト2028 ～Path to Evolution～」では、全役職員のエンゲージメントをより一層高めることをめざします。エンゲージメントは、組織活力の源泉であり、業務の効率性や創造性を引き出す重要な要素です。エンゲージメントの向上を、成長戦略を実行するための最重要テーマとして5つの戦略的強化項目に取組み、地域・お客さまへの提供価値を高めることで、企業価値をさらに引き上げてまいります。

主要KPI

経営指標		2027年度めざす水準
収益性	連結当期利益	110億円以上
	連結普通株ROE	7%以上
	連結普通株RORA	0.5%以上
効率性	単体コアOHR	65%未満
健全性	連結自己資本比率	8.5%以上
	優先株式発行比率	20%未満

サステナビリティKPI

項目		2027年度めざす水準
マテリアリティ1	サステナブルファイナンス	1兆円以上
	うち環境系ファイナンス	2,000億円以上
	サステナビリティ課題解決 コンサルティング件数	1,500件以上
マテリアリティ2	女性役付行員比率	35%以上を維持
	総合エンゲージメントスコア	70.5ポイント以上
	金融リテラシー参加人数	15,000人以上
マテリアリティ3	CO ₂ 排出量の削減(Scope1+2)	2019年度比45%以上削減
	累計植樹本数	6,500本以上